

# 地域活性化支援における国の役割



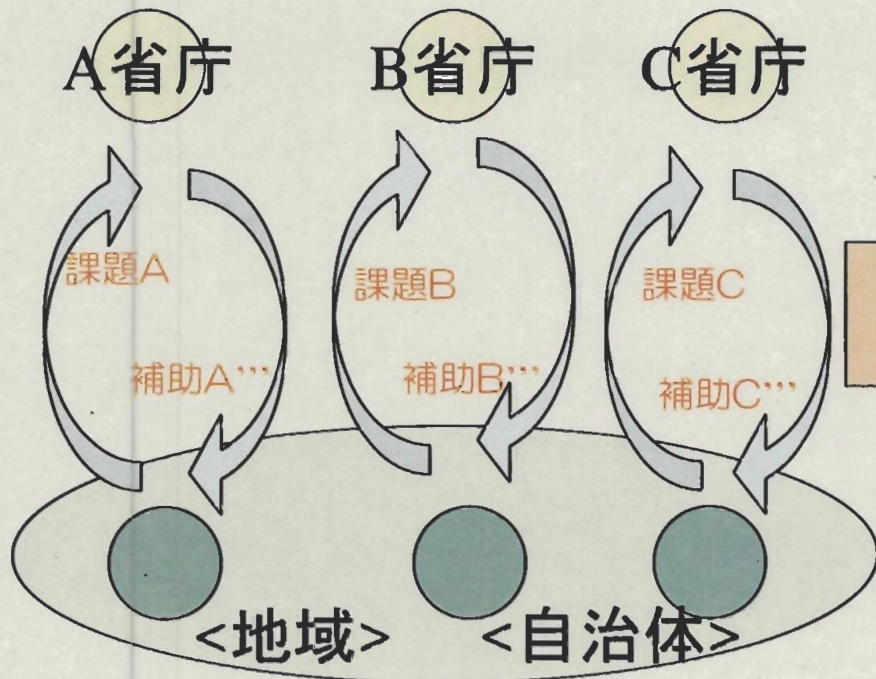
2006/06/29長野県飯田市

結いターン飯田  
文化経済自立都市をめざして

これまで

## 縦割り行政の弊害

- ・自治体職員が担当分野別に地域課題を切り出し国へ補助申請
- ・補助要項に合わせた施策づくりを行うため、不必要なものを行うことになる一方、必要なものが抜け落ちるケースが多い。



これから

## 自立的成長への支援

<地域>  
統合的アプローチによる地域経営  
「地域経済活性化プログラム」

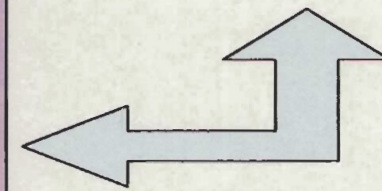
パワーアップ協定

客観的評価  
パッケージ支援

自治体  
産業界  
経済団体

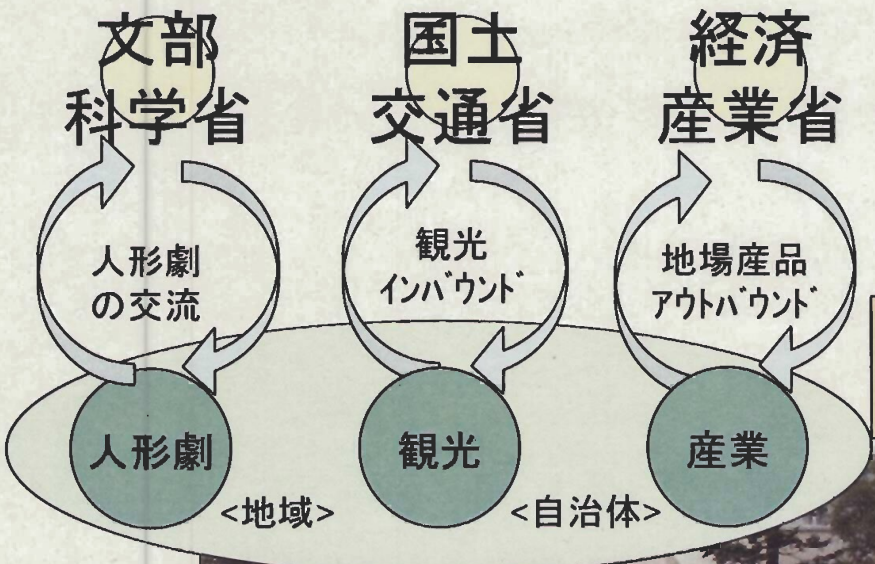
国

機能分担と連携

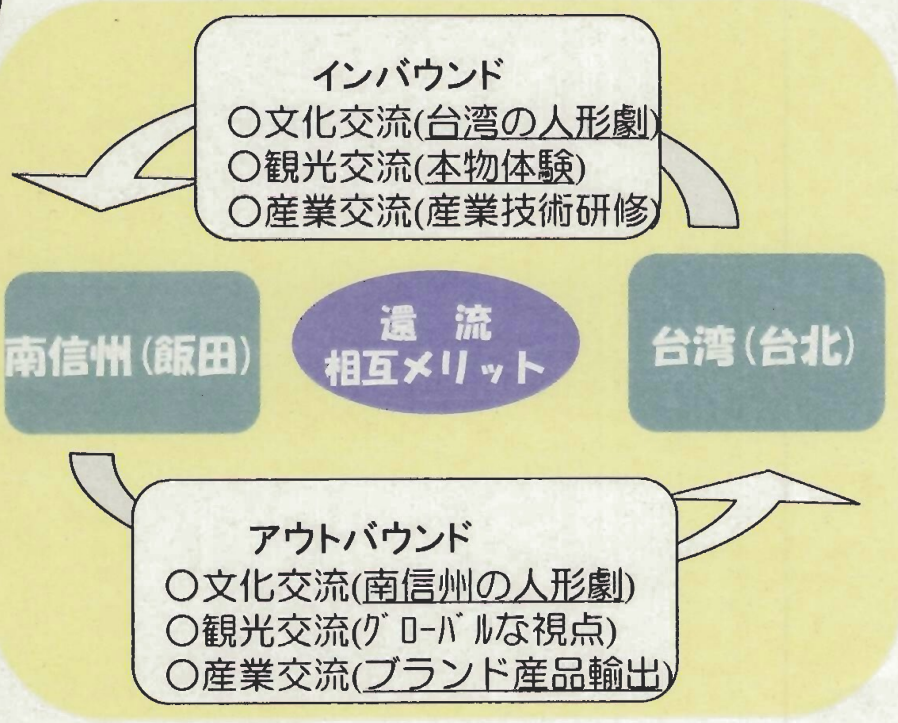
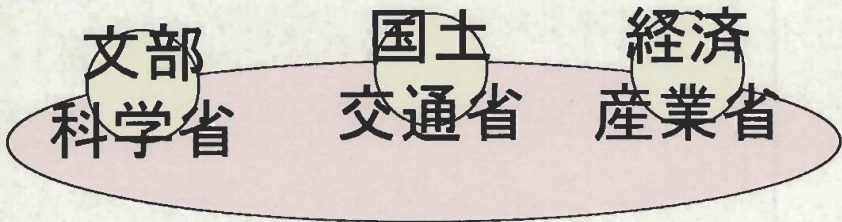


# 飯田市における統合的アプローチの具体例 「台湾チャレンジ」

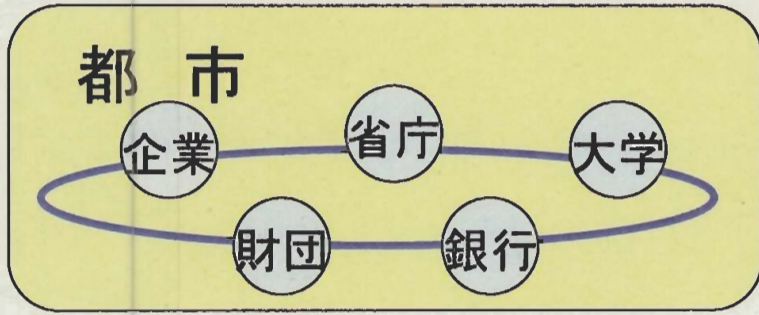
これまで



現在

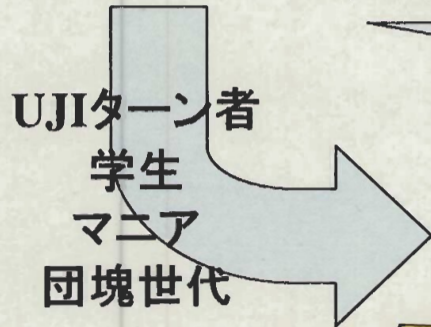


# プロジェクト提案 「人材誘導」に向けた都市と地方の新しい関係づくり



組織づくりを目的とするのではなく、現場に軸足を置いたプロセスを共有しながら、国と地方の新しい関係と必要な仕組みを編み出していく。

ナレッジベースの連携



地方モデル

「地域人材バンク」

現場での実践

人材研修

インキュベータ

「統合的アプローチ」による実践

地域の多様性  
豊かなライフスタイル  
ソーシャルキャピタル

(仮称) 人材誘導機構  
ナレッジバンク

本部

人材対流

地方本部